

生物多様性国家戦略の概要

1 根拠・策定主体

[根拠] 生物多様性条約第6条

[策定主体] 地球環境保全に関する関係閣僚会議（平成7(1995)年10月31日決定）

2 意義・内容

[意義] 生物多様性という観点から長期的な目標を明らかにし、我が国の施策を体系化したもの。各省庁の関連施策の推進と相互の連携を促すとともに、生物多様性への国民の関心と理解を深め、地方公共団体、民間団体等国以外の主体の取組を促進するもの。

[内容]

第1部：「生物多様性の現状」として日本と世界の生物多様性の現状を記述

第2部：「生物多様性の保全と持続可能な利用のための基本方針」

基本認識として、

- 生物多様性は人類の存在基盤であり、多様な価値を内包
- 近年、人間活動による著しい減少が懸念
- 多様性の保全と持続可能な利用は、将来世代の可能性を守るために重要

長期的な目標

- 様々なレベルでの多様な生態系と生物種の保全と持続可能な利用
- 生物の安定的な維持を図るため、大面積の地域の保護地域等による適切な管理と有機的な連携の確保

当面の政策目標

- 種の絶滅の防止
- 重要地域の適切な保全
- 持続可能な方法による利用

第3部：「施策の展開」として自然環境の保全や生物資源の利用に関する関係各省の現行施策を整理し記述

第4部：「戦略の効果的実施」として、各主体や各種計画との連携、戦略の進捗状況の毎年の点検、5年後程度の見直しを記述

3 策定経緯

1994年12月：生物多様性条約第1回締約国会議で次回締約国会議(95年11月)までに国家戦略を策定するよう努力する旨公表

1995年6月～：環境庁素案作成、条約関係省庁連絡会議構成省庁で協議

8月：政府原案公表、国民意見聴取(230団体・個人が意見提出)

～9月：説明会開催(120名参加)、修正方針説明会開催(110名参加、政府側40名出席)

10月：連絡会議で修正案を了承し、地球環境保全関係閣僚会議で決定

11月：生物多様性条約第2回締約国会議において、国家戦略の策定を報告

生物多様性国家戦略の構成

第1部	生物多様性の現状 日本と世界の生物多様性の現状認識
------------	----------------------------------

第2部	生物多様性の保全と持続可能な利用のための基本方針
------------	---------------------------------

基本認識	<ul style="list-style-type: none">・生物多様性の価値を認識（人類の生存基盤である自然生態系の健全な保持の基本的要素 / 遺伝、科学、社会、経済、教育、文化、芸術、レクリエーション上の価値）・生物多様性の保全 / 持続可能な利用は将来世代の可能性を守るために重要
長期的な目標	<ul style="list-style-type: none">・様々なレベルで多様な生態系と生物種の保全と持続可能な利用・生物の安定的な維持を図るため、大面積の地域の保護地域等による適切な管理と有機的な連携の確保
当面の政策目標	<ul style="list-style-type: none">・種の絶滅の防止・重要地域の適切な保全・持続可能な方法による利用
保全と利用の考慮事項	<ul style="list-style-type: none">・地域の特性に応じた保全・科学的知見・情報の充実・自然の再生産能力の把握
施策検討の考慮事項	<ul style="list-style-type: none">・予防的対応・伝統的利用の適正評価・新技術の活用・地域計画の策定・総合的計画的な取組・各主体の積極的な関与・国際的な視点

第3部	施策の展開 （自然環境の保全 / 生物資源の利用に関連する現行施策を整理）
------------	--

第1章	生息域内保全	： 保護地域の設置・管理 / 野生動植物の保護管理 / 移入種対策 / 二次的自然環境の保全 / 都市地域における保全 / 遺伝子操作生物の安全性確保
第2章	生息域外保全	
第3章	生物多様性の構成要素の持続可能な利用	： 林業 / 農業 / 漁業 / 野外レク・観光 / バイオテクノロジーによる遺伝資源の利用
第4章	生物多様性の構成要素等の特定及び監視	
第5章	共通の基盤的施策の推進	： 奨励措置 / 調査研究 / 教育・普及啓発 / 影響評価
第6章	国際協力の推進	

第4部	戦略の効果的実施
------------	-----------------

実施体制と各主体との連携	戦略の進捗状況の点検 / 見直し
各種計画との連携	<ul style="list-style-type: none">・実施状況の毎年の点検、公表・5年程度を目途に見直し